

# 子育て支援隊ニュース

～笑顔あふれる子どもが見たい～



射水市では、市民みんなで子どもの健やかな成長を支援していくために、子育て支援隊を結成しています。あなたの力を子育て支援に生かしてみませんか？

## 子育て支援隊とは？

子育てに関する豊富な知識や子どもの創造性を培う趣味、特技を持つ個人、団体を子育て支援隊として登録し、保育園や幼稚園、小学校などの子どもに関する施設や子育てサークルなどで、子どもたちとのふれあいを通じてその成長に寄与するものです。市は、施設・団体からの依頼に応じて子育て支援隊を紹介しします。

## 支援隊にはこんな方(団体)が

- ・子どもの創造性を培う趣味、特技のある方(絵本の読み聞かせ、歌、おどり、折り紙、工作など)
- ・子育てに関する知識が豊富な方(育児の豆知識や離乳食や幼児食のレシピなど)



## どんなふうに活動しているの？

平成 23 年度広報いみずにおいて「我ら子育て支援隊」と題して、活動の様子を紹介しています。射水市ホームページでも紹介しています。(各課のページで、「子育て支援課児童福祉係」へお進みください。)

### 読み聞かせの会「紙ふうせん」

代表者 宮田 明子  
 会員数 11 名  
 活動内容 絵本・紙芝居の読み聞かせ



活動の中心は、大門小学校での 1、2 年生を対象とした朝(年 10 回)と放課後子ども教室(年 15 回)での絵本・紙芝居の読み聞かせ。このほか、わかば幼稚園、きらら保育園、子育て支援センターに出向き、同様の読み聞かせを年十数回行っています。

対象年齢がまちまちなので、今度はどんな絵本を選ぶのか、どうしたら興味深く聞いてもらえるかと悩むことも多いですが、目を輝かせて真剣に聞いてくれる姿を見るにつけ、逆に元気と感動をもらっています。一人でも多く本好きな子どもに育ってくれればと願ってやみません。

平成 23 年 5 月広報より



幼い子どもたちにも、射水の素晴らしさを楽しんで知ってもらおうと、平成 21 年から「ムズムズシアター」をスタートさせました。

### あいばっく射水ブランド行動隊

代表者 島崎 洋一  
 会員数 69 名  
 活動内容 射水ブランド推進の支援

ムズムズシアターは、水の精の王「ムズムズくん」が射水市の豊かな地域資源を訪ねる絵本「イミズムズムズ」をベースにした、歌あり、笑いあいの楽しいミニシアターです。子どもたちの人気者ムズムズくんが白鳥に乗り、春夏秋冬の射水の自然や祭を巡り、美味しい食を楽し

むストーリーで、子どもも大人も楽しい時間を過ごしなが、わたしたちの射水を学ぶことができます。



平成 23 年 7 月広報より

### 一五(いちご)クラブ

代表者 関澤 美保子 会員数 10 名  
 活動内容 小・中学校の読み聞かせ、朗読劇



平成 12 年 9 月、『一五クラブ』と名付け、今年で 12 年になりました。2 名でスタートした会員が現在は 10 名。皆輝いています。図書館で各グループ活動発表会のため、全員出席できるように朗読劇に。

平成 24 年 9 月、県知事から“子育て支援とやま賞”を受賞され、射水市長に報告するメンバーの皆さん



“ねずみの嫁入り”“かさ地蔵”“くらげのおつかい”“白雪姫”など 4 話。小・中学校をはじめ、保育園、学校祭、老人施設、組織総会会場などで活動しています。

平成 23 年 9 月広報より

### 太陽グループ

代表者 久々江 とみ子  
 会員数 12 名  
 活動内容 人形劇、紙芝居

などへ出掛け活動しています。

会員の年齢はとも高いたのですが、それぞれみんなが「知恵を出し合い、力を合わせみんなで動く」をモットーとし活動をしています。皆さんに喜んでもらえる以上に、演じている私たちの方が楽しく、元気をもらっています。



平成 23 年 11 月広報より

さあ、あなたも子育て支援隊に登録して活動してみませんか？子どもたちがあなたの力を待っています。



### ライラック・リーディング

代表者 岩井 順子  
 会員数 8 名  
 活動内容 絵本の読み聞かせ



東明小学校で読み聞かせをしている《ライラック・リーディング》です。

ライラックの花言葉は「思い出を大切に」です。子どもたちがたくさんの思い出をつくって大きく育つように本の楽しさを届けています。

メンバーは、迫力満点の大型絵本、楽しい紙芝居と色々なことにチャレンジしています。

若い方から幅広い年代の方、一緒に活動いただける方をお待ちしております。



平成 24 年 1 月広報より

### おもちゃ病院

代表者 竹内 宏之 会員数 12 名  
 活動内容 おもちゃの修理



使い捨てがあたり前になった今、子どもたちに、おもちゃを大切に愛着を持って長く使ってほしいとの

思いから、おもちゃについてのいろいろな相談を受け、治療して元気にしたいと活動しているボランティアグループです。

もともと趣味で機械いじりや工作が大好きな 50 ~ 70 代の 10 名余りが集まりました。

活動拠点は新湊コミュニティセンター(毎月第 4 土曜日午後)とミライクル館(偶数月第 1 日曜日午後)です。

平成 24 年 3 月広報より

### 施設・団体の方へ

「支援隊の方に協力してほしいんだけど、連絡先がわからない・・・？」そんなときは、市役所子育て支援課児童福祉係(☎82-1965)までご連絡ください。

